

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 5月 30日
 住 所 草加市柿木町1734-1
 県内企業等の名称 株式会社緑酔園
 代表者役職氏名 代表取締役 吉田卓馬

株式会社緑酔園 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
 取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

SDGsの浸透により、顧客も環境に配慮した商品の購入や暮らし方を意識するようになったのではないかと私たちは考えます。緑酔園としても、現在の造園業では緑地管理を通して「目標11 住み続けられるまちづくりを」に取り組みが出来ていますが、現状の課題として剪定・伐採した木の幹や枝葉を処分しているということがあります。この課題に取り組むことで、新たな顧客ニーズを掴むことが出来ると考えています。今後は更なるSDGs市場拡大を見据え、造園屋だからこそ出来る造園業に留まらないサービスを展開していくことでSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業活動(工事事業)における廃材廃棄率を削減するとともに、事業所における緑化率の向上を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①廃材廃棄量:5トン ②事業所緑化率:10%(55.3㎡/553㎡)	<2030年に向けた指標> ①2022年比 30%削減 ②30% <取組開始3年後に向けた指標> ①2022年比 20%削減 ②20%
社会	女性の管理職登用や高齢者雇用を積極的に進め、多様な人材雇用を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①女性の管理職割合:0%(0人/3人) ②高齢者(65歳以上)の雇用比率:0%(0人/3人)	<2030年に向けた指標> ①60%(2人/3人) ②40%(2人/5人) <取組開始3年後に向けた指標> ①30%(1人/3人) ②20%(1人/5人)
経済	地域の事業者との取引を拡大し、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る <(現状値)2022年の数値> ①埼玉県内事業者との取引件数:6社(累計) ②社会問題の解決に資する新製品の開発:1件(累計)	<2030年に向けた指標> ①20社(累計) ②20件(累計) <取組開始3年後に向けた指標> ①12社(累計) ②5件(累計)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。